

きょうと ふけいさつ 京都府警察の

ワークシート解答・解説編

動画はこちら 7分17秒

さくら巡査と学ぶ

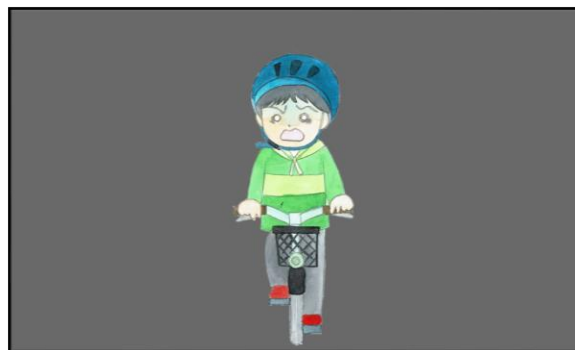
交通安全

ワークシート

こうつうしゃかい 交通社会の一員として

ねらい：自転車の乗り方をふり返し、命を守る運転ができるようになろう。

① けんじくんが、起こしてしまった交通事故について考えよう。



なぜ交通事故は起きたのだろう

おばあさんがよけてくれると思ったから

ライトが壊れたまま乗っていたから

スピードを出しすぎたから など



けんじくんはどんな気持ちになっただろう

大変なことをしてしまった

おばあさんが死んでしまったらどうしよう

もっとゆっくり走っていたらよかった など



どうすれば、交通事故を防ぐことができたのだろう

ゆっくり走る ライトをつけて走る

自転車がおばあさんをよける

など

② 交通事故のひ害者の気持ちになって考えよう。



おばあさんの意識がもどらないとき、おばあさんの家族は、どんな気持ちだったろう

ひよっとしたら、おばあさんが死んでしまうかも

謝ってもらっても、おばあさんのケガは治らない

自転車がルールを守っていないのが悪い など



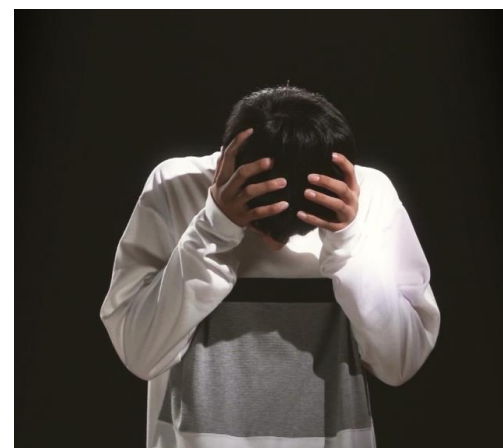
交通事故にあったおばあさんは、けんじくんにどんなことを伝えたいだろう

暗くて自転車の存在が全然わからなかった

夕方や夜間はライトをつけるルールを守って

絶対に交通事故を起こさないで など

まとめ あなたは、自分と周りの人の命を守るために、どのような自転車の乗り方をしようと思いますか。



歩行者に優しい運転をする

交通ルールを守る

スピードを落として走る

夕方や夜間は必ずライトをつける

時間に余裕をもって出かける など

交通事故を起こすとどうなるか、おうちの方と話し合ってみよう。

～ 保護者のみなさまへ ～

高学年児童の運転する自転車が、歩行者と衝突して…という交通事故は実際に発生しています。中には、後遺症で寝たきり生活を強いられている被害者もおられます。1億円近い高額な損害賠償を保護者に命じた判例もあります。なによりも、他人の人生を奪った重責を背負っていかねばなりません。被害者にも加害者にもならないために、交通ルールを守ることを確認してください。

※ 冒頭のQRコードから、ワークシートの解説をご覧いただけますので、参考にしてください。

